

インディーズムービー

INDEASE MOVIE CINE SALAD PRESENTS

JULY 20: 1990
 発行/シネサラオフィス
 NO 2 発行先/仙台市若林区
 STAFF/斉藤 拓夫
 浪藤 喜一郎
 岸浪 清史



おまたせしました!!

あの予告はうそではなかった!!



本当に長い間お待たせいたしました。月号から半年近くたってしまったわけですが、その間に嬉しい悲劇!! ぞくぞくと各所で自主映画の上映会がおこなわれているではありませんか!! 実際、こんなに沢山の人が日ミリ(FILMだよ!)映画を撮っているなんて、想像するまで羨望できない事があったし、本当に嬉しい限りです。私達(シネサラ)は、この街に自分達の手で映画を作っている人達がいる事を色々な人に知って欲しいし、何よりも、自分達で映画が作れるという事を知って欲しいし、作ってほしい。色々な人の作った、誰も知らない素敵な映画を見てみたい! という考えのあまりなので、(長いな...) スタッフは喜び勇んでそれらの上映会に赴いた— というわけです。行ってばかりでは無いので、月号で予告した自主映画セレクション上映会を、2号を出す間も楽しくやりました。一生懸命頑張って宣伝したのですが、皆さんに届いたでしょうか?(テレビにまで出たんだこれが... マイナーだけれど...) とにかく、今回は前号から今号の間に行われた上映会のレポートと、日ミリ映画に関する情報、その他いろいろと盛りだくさんの内容です。ちよっとおまじりなりましたが、自主映画に興味のある人も、ない人も、とりあえずちよっと読んでみてください。では—

(1) 2/11 東北福祉大学シネマ倶楽部 第一回自主上映会



1990. 2/11(日) 141ビル6Fエルパーク仙台
 レディ〜ス&ジェントルマン!、ちょっと前の事になりますが、東北福祉大学シネマ倶楽部の自主上映会に行ってきた。何と、これが記念すべき第一回だったのです。会場は141ビル6Fエルパーク仙台、けっこう広かったけど、客席が野球場の外野席みたいで(つまり背もたれなし!)、そのうえ、まっ暗なので、つまづいてる人もいました。上映作品で印象に残った奴をいくつか挙げて、まず「開門符」(監督・脚本: 斎藤良理)。これは、モロ青春ものですね。写る主人公を監督さん自身が演じています(ハスキーな声か魅力!)、とても共感しました。



ドンパチアクションもありましたヨ。「アルバイト刑事」(監督・脚本: 八木沢寛)です。このジャンルは新境地なのでは? こういうポジティブな姿勢は好感がもてます。ただ、銃が出てくる際には、今ひとつ愛憎感が無いのが残念! 「人を殺す道具」って事を実感させてはしかったです。最新作は「ピエロのしわざ」(監督: 斎藤和宏)。ピエロがとってもかわいいのね、でも2分は短すぎますね。この見逃し録に予定がそうで、今後ピエロがどんな活躍してくれるのか楽しみます。最後に、加熱する映画界をウチウチで必死にあおっていたスタッフの皆さん、ご苦労さまでした。次の上映会を期待してま〜す。

★映画をつくってみたい! そんなあなたに贈る
 フツーじゃない映画をみたい! 自主製作映画の情報紙!!

(7) 仙台 自主製作映画 セレクション II

'90. 8. 24 シネサラで
 「仙台自主製作映画セレクション」の上映会を、141スタジオホールで行いました。天気にも恵まれ、141という街の中央部というところあって、買物をしてから遊びに来て下さるカップルや、津波からわざわざお越しに来て下さる方もいて、大盛況でした。あまりのフォーバーナリに暗い会場で行われる映画の上映会のお客さんも私達の会場へ入って行くこととする一環もありました。上映作品は、MAX-ENTERPRISEのロマンティックアクション映画「CHASER-CHASER」、洋楽映画の「PLAY BACK」、小田中卓也監督「少女について知っていること3つ事」、そして「愛のレッスン(改訂版)」の二本、そして、あのクマガイコウキ監督の「立ったまま眠れ」でした。FFF入道作家2人を迎え、見ごたえのあるラインナップだったと思います(強引...)。今回は個人で映画を作っている方々を中心に上映しましたので、各学校のサークルの方々が山見に来て下さり、上映後の座談会でも沢山の質問がありました。また、津波は下りてきた皆さんのアンゲートより感想をまとめたところ、このような企画は仙台ではあまりないのでもっとやってほしいとか、東北全体の自主映画がもっと見たいなどという嬉しい感想もありました。シネサラではこの感想にお答えて、またまた12月に上映会を企画しようと思っています。まだまだ上映作品の応募も受付でありますので、皆さんどんどん参加してください。なお、上映会を開催するにあたって、当日お手伝いくださいました方には、この紙をかりて御礼を申あげます。お疲れさまでした。

はちみり・いんぷおめーしょん INFORMATION

「8ミリの存続を訴える学生会議」への出席依頼
 スーパーが死んだ?
 エクタクロームの現状

既に御存知のことと思いますが、日本コダック社の高感度8ミリ・フィルム・エクタクロームは今年3月で販売中止となり、7月末日には現貨も中止されます。法政大学映画部協議会、学生映画連盟シネック、東京学生映画連では、この程、下記の題目で「8ミリの存続を訴える学生会議」を開催します。当会議ではエクタクロームの問題を校内外の意見を聞き、これを契機として一つの映像メディアの存続をめぐる問題について考えてみたいと思います。これは「8ミリの存続を訴える委員会」の動きに対応するもので、我々学生の側からの意見を聞き、8ミリ・フィルムが現在どのような存続をもちつつあるかを一度考え直すためのものです。

議題にこの問題に対して、マスコミ、映画関係、教育関係など様々な方面から反響が寄せられ、「8ミリの存続を訴える委員会」へは、全国から数多くの意見と署名(現在の3000名)が寄せられています。我々としても、この会議が学生同士の有意義な話し合い・交流の場となり、そうした反響に応えられることを期待します。当日は現状・経過の報告と、問題の中心であるエクタクローム廃止への対応の討議、広く一般へ向けたいいアピールを行います。各サークル、映画学校の方々も加勢、広くこの問題に興味を持っておられる方々の積極的な参加をお願いします。

連絡先: 新沼区西谷3-5-1 仙台福祉大6F
 イメージフォーラム内
 8ミリの存続を訴える学生会議
 事務局 藤原和宏、松田文文 (1990/7/24(日) 開催)

主催 法政大学映画部協議会 松岡亮
 共催 学生映画連盟シネック 岩崎正之
 東京学生映画連 高岡新一
 コロニー

予告文
 8月に山形で行った上映会が、7月19日に開催された。その結果、8月に山形で行った上映会が、7月19日に開催された。その結果、8月に山形で行った上映会が、7月19日に開催された。

MAX ENTERPRISE
 CHASER. CHASER

鈴木映画舎
 PLAY BACK

小田中卓也
 愛のレッスン、ほか11作

クマガイコウキ
 立ったまま眠れ



ポスターの一枚
 一枚のポスター
 一枚のポスター
 一枚のポスター

予告文
 8月に山形で行った上映会が、7月19日に開催された。その結果、8月に山形で行った上映会が、7月19日に開催された。その結果、8月に山形で行った上映会が、7月19日に開催された。